

SPAC が参加型のクルーズ演劇で参画！ ＜駿河湾フェリー「ミステリークルーズ」＞

船上イマーシブシアター「THE ROAD TO GOLD -まだ見ぬ宝へ-」

この度、SPAC-静岡県舞台芸術センターでは、清水港から土肥港を結ぶ〈駿河湾フェリー〉が開催する「ミステリークルーズ」に参画し、船上を舞台にした没入型イマーシブシアター『THE ROAD TO GOLD -まだ見ぬ宝へ-』を 6 月 20 日(土)から 8 月にかけて全 5 回上演します。

「ミステリークルーズ」は、船旅そのものをエンターテインメントとして楽しめる企画で、第 1 弾に「謎解きラリー」「富士山フレーム」、第 2 弾にフェリー船内で楽しめる「謎解きキット」の配布を展開。第 3 弾として、SPAC と「マダーミステリー」プロデュース集団・Sally がタッグを組み、観るだけではない参加型ミステリーをお届けします。

雄大な富士山を海岸線から頂上まで一望でき、豪華な船内でくつろげる駿河湾クルージング。その船上空間を生かした没入型体験を通して、観客自身が物語の一員となる特別なクルーズ演劇です。

令和 8 年 6 月 11 日(木)、イマーシブシアター『THE ROAD TO GOLD -まだ見ぬ宝へ-』のお披露目に、プレス向け内覧会を開催します。ぜひご参加・ご取材くださいますようお願い申し上げます。



1 「ミステリークルーズ」提供サービスの概要

コンテンツ	内容	提供期間
＜参加無料＞ AR 謎解きラリー 「時を超えた金塊をさがせ！」	・最新の AR（拡張現実）技術を活用した船上謎解きゲーム ・船内や土肥金山など各スポットにある二次元コードをスマートフォンで読み込むことで表示される問題を解く ・全問クリアで限定フォトフレーム贈呈	2026 年 5 月 1 日（金）～ 10 月 31 日（土）
＜無料＞ AR「富士山フレーム」	・天候に左右されない新サービスとして、AR 技術でスマホ画面に富士山を合成できる「富士山フレーム」を提供	2026 年 5 月 1 日（金）～ 10 月 31 日（土）
＜参加無料＞ 謎解きキット 「キャプテンからの挑戦状」	・毎週土曜日、乗船客先着 50 組に無料配布 ・フェリー船内で楽しめる謎解き体験キット ・キットを片手に、船内でじっくり謎を解き明かしと最後には驚きの仕掛けが！	2026 年 5 月 16 日（土）～ 毎週土曜日 ※各日先着 50 組
＜参加有料＞ イマーシブシアター 「THE ROAD TO GOLD -まだ見ぬ宝へ-」	・船上を舞台にした没入型イマーシブシアター。SPAC の迫真の演技、Sally による緻密な脚本による、船上と土肥金山を舞台に役者と会話しながら謎を解き明かす、観るだけじゃない参加型ミステリー。 ・参加チケット販売は LP サイトをご確認ください。	全 5 公演 6/20（土） 6/21（日） 8/8（土） 8/9（日） 8/29（土） 8/30（日）

◆イマーシブシアター演技演出・脚色・統括：ベイブル（bable）

出演：山崎皓司、石井萌水、牧山祐大、加藤幸夫、館野百代、蔭山ひさ枝

サポートキャスト：春日井一平、桜内結う、鈴木真理子、蒼万 / スウィング：渡邊清楓、河村若菜

2 プレス向け内覧会の開催

名称	イマーシブシアター「THE ROAD TO GOLD -まだ見ぬ宝へ-」プレス向け内覧会	
日時	令和8年6月11日（木）10時30分から18時00分（予定）	
概要	10時30分	清水港乗り場にて事前受付
	11時20分	駿河湾フェリー清水港発第2便乗船
	11時20分～12時50分	駿河湾フェリー船内 フェーズ1
	13時00分～14時00分	昼食・休憩
	14時00分～16時00分	土肥金山・土肥港周辺 フェーズ2
	16時30分～18時00分	駿河湾フェリー船内 フェーズ3
	18時00分	清水港着

○ 取材申込

取材いただける場合は、6月9日（火）12時までに下記窓口へお申し込みください。

静岡県観光振興課（担当 山下）：（電話）054-221-3696
（メール）kankou3@pref.shizuoka.lg.jp

○ 取材に当たっての留意事項

- （1）当日は県担当者の指示等に従ってください。
- （2）取材当日は、以下の場所で事前受付を行ってください。

日時	2026年6月11日（木）10時15分～10時45分まで
集合場所	駿河湾フェリー 清水港乗り場 〒424-0823 静岡市清水区島崎町149番地 ※「マスコミ用受付」を用意します ※取材場所は先着順になります。 ※会場準備の都合上、受付開始時間が前後する可能性があります。

3 その他

詳細は、以下のURLから御確認願います。

○URL 「THE ROAD TO GOLD -まだ見ぬ宝へ-」

<https://223-mystery-cruise.com/immersive-theater/asset/index.html>

4 「ミステリークルーズ」取材に関するお問い合わせ：

担 当 静岡県スポーツ・文化観光部 観光振興課

連絡先 観光振興班 TEL 054-221-3696

企画統括／ソフトバンク株式会社 企画／株式会社オリグレス

制作・演出／株式会社 Sally キャスティング／SPAC-静岡県舞台芸術センター

■ SPAC-静岡県舞台芸術センター（Shizuoka Performing Arts Center）

公益財団法人静岡県舞台芸術センター（Shizuoka Performing Arts Center：SPAC）は、専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行う日本で初めての公立文化事業集団であり、舞台芸術作品の創造・上演とともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を事業目的としています。1997年から初代芸術総監督鈴木忠志のもとで本格的な活動を開始。2007年より宮城聡が芸術総監督に就任し、更に事業を発展させています。演劇の創造、上演、招聘活動以外にも、教育機関としての公共劇場のあり方を重視し、中高生鑑賞事業公演や人材育成事業、アウトリーチ活動などを続けています。2025年に設立30周年を迎え演劇を通して磨き上げてきた「人」と「技術」を、企業やコミュニティと連携しながら、福祉・観光・人材育成など地域の活性に活用するべく活動を発展させています。